

## リード芦屋新聞

発行元  
リードあしや  
記事  
岩城真優  
写真  
天野うの

## 自分の願いを実現

## 女性が抱える問題に寄り添う森本さん

特定非営利活動法人、夢コネクト代表の森本紀子（もりもと・のりこ）さんにインタビューを行いました。

森本さんは、女性が自分の願いを実現するためのサポートをしています。具体的には、さまざまな地域を訪問して、女性のための働き方セミナーなどたくさんのセミナーを行い、現代の女性が抱える問題に耳を傾けています。

みなさんは女性に関するさまざまな問題と聞いて、なにを思い浮かべるでしょうか。森本さんは「育児と仕事の両立もそうですが、

産休や育休からの仕事復帰といった仕事のことだけでなく、家事や育児などは女性がするものという古い固

定概念がまだ残り、両立や育児での悩みは女性のほうがたくさん抱えているように思います」と話しまし



た。  
10月1日には「ゆるくい、ママと子どものための子育て会議」というイベントも行われ、そこでは参加者たちがさまざまな子育ての困りごとを共有しました。

また、森本さんは今後の活動として、子育てでの困りごとを支援できるように、まずは当事者や支援したい思いがある人たちとの情報共有の場づくりを計画しているそうです。

## 個性を大切に接する

子どもたちの成長を間近で



「放課後や長期休みの居場所をくつろぎの場、成長できる場にしたい」と森本さんは思い、子どもコミュニティキッズコムを2011年に立ち上げました。キッズコムでは子どもたちと関わる機会が多い中、森本さんが子どもたちの接し方で気をつけていることを聞くと「不公平をなくすこ

と。でもみんなに同じ接し方をするのではなく、みんなの個性を尊重してみんな

それぞれに合う接し方をすると教えてくれました。特に小学生は敏感で、些細なことでも傷ついてしまうため気を配るよう心掛けています。

最後に森本さんは「キッズコムで働いていると子どもたちの小さな成長から大きな成長を肌で感じる事ができるのが嬉しいし、スタッフ全員、子どもたちを愛しているのがうちの自慢です」と話しました。